

ホル子牛・F₁子牛兼用代用乳

つよくん



すこやかな子牛の成長をねがい、そして安全安心を。
植物素材にこだわりました。

特長

1. 溶けやすさはそのままに、サラサラ感を充実させました。
2. 消化吸収性の良い中鎖脂肪酸（MCT）の強化で、より母乳に近づきました。
3. 子牛が吸収しやすい**新大豆蛋白原料**を配合しました。
4. 子牛の腸内微生物叢を整えるために、ガラクトオリゴ糖とトヨイ菌を配合しています。
5. 全卵粉末を配合しました。

給与方法

全乳からの切り替えは、即日全量切り替えてもかまいません。

1日2回、1回200g(2週齢時)～250gを1.2～2ℓのお湯に溶かして下さい。溶かすときは、45～50 ℓのお湯(冬季及び寒冷地では48～55 ℓ)に「つよくん」を入れてよく攪拌して下さい。子牛へ給与する時の適温は約40 ℓです。

離乳の目安は35日齢(導入雄子牛では4週間)ですが、人工乳800g/日以上採食するようになった時点で離乳可能です。ただし、食の細い子牛や虚弱な子牛は1日1回の哺乳を継続して下さい。その後の発育が順調となります。

40kg以下の子牛や虚弱な子牛は、「つよくん」の給与量を標準より1日50～100g減量して下さい。下痢の発生が少なくなります。

F₁子牛への「つよくん」の給与量は、標準より1日50～100g減量して下さい。

保証成分

たんぱく質 (%以上)	粗脂肪 (%以上)	粗繊維 (%以下)	粗灰分 (%以下)	カルシウム (%以上)	リン (%以上)	DCP (%以上)	TDN (%以上)
26.5	20.0	1.0	10.0	0.70	0.60	24.0	112.0

給与プログラム

出生	7日齢	14日齢	35日齢	90日齢
初乳 4～5ℓ/日	つよくん 400g/日	つよくん 500g/日		
	粗飼料入り人工乳 スターター・乾草給与			
	自由飲水			

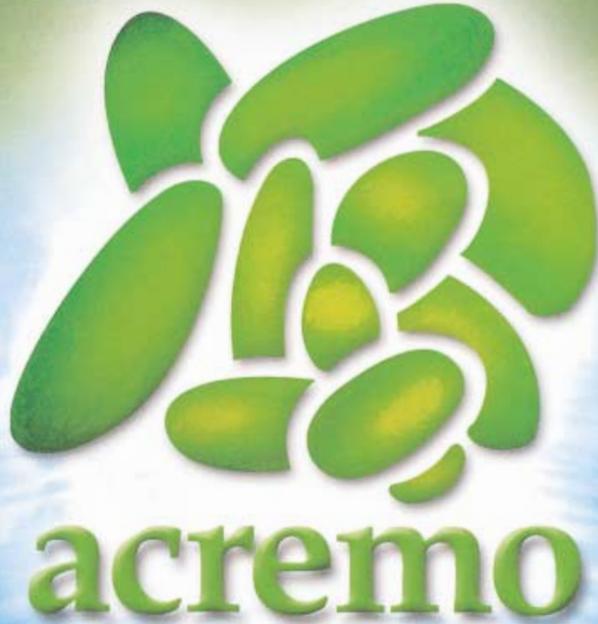
標準給与量

週齢	1回の給与量	お湯の量
2	200g	1.2～1.6ℓ
3	250g	1.5～2.0ℓ
4	250g	1.5～2.0ℓ
5	250g	1.5～2.0ℓ

1回哺乳システムのご案内

哺育経費の低減、省力化を実現する新しい哺育システムです。詳しいマニュアルを用意していますので、お気軽に担当者にお問い合わせ下さい。

新しい神話の始まり。

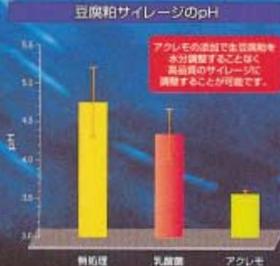


新世紀酵素 **アクレモ**

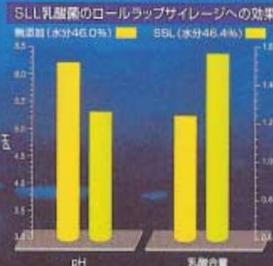
「アクレモ」は圧倒的にL型乳酸を産生するラムナーサス菌と世界初のアクレモニウムセルラーゼ(通産省生命工学工業技術研究所で発見)の絶妙のコネクションにより、世界最高水準の効果を誇るサイレージ用乳酸菌です。'014月から「食品リサイクル法」が施行され食品製造副産物の飼料化が促進されますが、飼料価値が高い割には変敗しやすく産廃として廃棄されている

部分が多いようです。アクレモはそのような副産物のサイレージ化にも効果を発揮し保存性が改善されます。また牧草のラップサイレージは発酵品質が不安定になりやすいですが、アクレモは水分35%以上で乳酸発酵促進効果があり嗜好性の改善に効果があります。使ってみればわかります。天然物由来なので環境にやさしく安全で効果の高い世界に誇れる製品です。

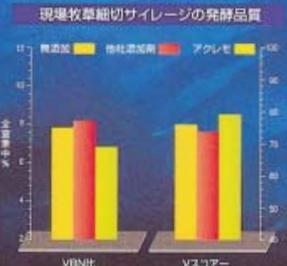
豆腐粕サイレージにアクレモをお勧めします。



SLL乳酸菌は、低水分域でも乳酸菌発酵を促進、サイレージの発酵品質を改善する効果があります。



アクレモの添加は、サイレージの品質のバラツキを押しさえ、安定した発酵品質を得ることができます。



雪印種苗株式会社

〒062 8650 札幌市豊平区美園2条1丁目2番1号 ☎(011)831 1161・FAX(011)820 2582
<http://www.snowseed.co.jp/>
 (お問い合わせ)E mail:Inquire@snowseed.co.jp (本誌掲載記事の無断転載を禁じます)

発行人 菊地 庸
 編集人 菊地 庸
 印刷所 雪印種苗株式会社
 三陽印刷株式会社